



内郷地区社会福祉協議会

〒285-0005
 佐倉市宮前2-13-1 よもぎの園2階
 TEL/FAX : 043-486-5690
 eメール : uts@catv296.ne.jp
<http://www.catv296.ne.jp/~uts>
 事務所開設 : 火・木 10:00~15:00

内郷バザー開催

3月18日、ミレニアムセンター佐倉にて『内郷バザー』が開催されました。毎年この時期に開催していた『ふくしま祭り』がコロナ禍で3回中止となり、今年は会場の使用制限がある中、バザーに特化した開催となりました。4か月前から地域の方々へ協力依頼の声掛けを行い1000点を超える献品が集まりました。

毎週金曜日に福祉委員が集い、ひとつひとつに10円から5000円までの値付け作業を行い、前日に保管していた内郷社協の倉庫から会場までトラック3台分の献品を会場に搬入し、夜遅くまで陳列の準備を行いました。当日は、雨と寒さによる悪天候にもかかわらず、約150名の入場者があり、売上額は9万7175円でした。



前日の準備からバザー当日の様子



献品の色々：台所用品、雑貨、食器、衣類、毛糸、靴、バッグ、タオル、寝具、布、アクセサリ、文具、本、子供向けグッズ、ぬいぐるみ、酒、洗剤等々

令和4年度 活動報告

春の暖かさを感じる今日この頃、皆様には元気にお過ごしのことと存じます。コロナ禍で実施できなかった事業もやっと再開することができました。内容の変更や制限がある活動にはなりましたが、参加された方には有意義な時間になったのではないのでしょうか。内郷地区の皆様には地区社協の活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。今年度はふくしまつりに代えて「内郷バザー」の実施又地域防災を考えるフォーラム『あんしん内郷』をスタートしたことを申し添えます。

内郷地区社会福祉協議会会長 岩井 睦

【高齢者事業部】

*高齢者交流会

6/21・22 映画鑑賞会
「綾小路きみまろ」のライブビデオ

10/18・19 音楽鑑賞会

三浦孝男さんのアコーディオンと「パルナス・ユーカリ」のオカリナ演奏

*高齢者施設支援

6/16 白翠農園収穫祭と炊き出し訓練
7/7 そうめん流し

*佐倉市交付金事業

74～80歳の方に民生委員の協力を得て、「よもぎの園」製作のエコバックを届ける

*事業部会 通年



【地域事業部】

*R5・3/18「第16回ふくしまつり」を中止し
内郷バザー開催

*住民交流会の推進支援 通年
地域行事支援（山崎・宮前ローズタウン）
ラジオ体操の運営と推進

*内郷小 PTA 行事支援
6/4・8/27 除草作業の協力
スクールガード支援 通年
ベルマークの収集 15,731点

*施設支援 除草作業の協力
5/4 宮前中央公園 12/11 よもぎの園

*事業部会 通年



【研修事業部】

*出張地区歓談会

地区毎に地域包括支援センターの方から介護保険や市内高齢者施設の話をつき、その後の歓談会を地区交流の機会とする

7/14 宮前ローズタウン

10/30 山崎・下根

2/26 飯田柏葉

*「認知症予防運動」の開催 通年

8地区6会場で毎週実施、地区交流の機会とする

*事業部会 通年



【広報事業部】

*広報誌「福祉うちごう」の発行
年3回 7/31・11/30・3/31 各2,000部
各地区自治会・町内会、福祉関係施設、行政機関等へ配布

*広報誌広告依頼
4企業、4福祉施設、1非営利団体

*情報収集

*事業部会
月1回 第2火曜日 その他



内郷小学校

ご入学おめでとう

おともだちたくさんつくろうね!!



令和5年度 新1年生 23人

宮前1丁目 2人 宮前2丁目 5人 宮前3丁目 8人
山崎 7人 高座木・下根・飯野 1人



高品質
Everyday
Low-price
京成佐倉店
●通常営業時間
AM9:30~PM9:45
TEL 043(486)2525(代)



社会福祉法人 愛光
ワークショップかぶらぎ
名刺・封筒・チラシ・ポスター・シール等
各種印刷承ります

TEL: 043-497-6101
MAIL: kaburagi-wc2@rc-aikoh.or.jp

福祉と医療の連携で地域の方の在宅生活を支えます
生活クラブ風の村さくら
総合受付☎:043-484-2106
◆お気軽にお問合せ下さい
生活クラブ風の村



『高齢者の施設サービス』を上手に使う

（飯田柏葉出張地区歓談会）

今年度3回目の出張地区歓談会が飯田柏葉にお住まいの方を対象に2月26日（日）に宮前・柏葉集会所で地域の方11名、佐倉地域包括支援センター職員2名・福祉委員4名で開催されました。

佐倉市の高齢化率が約33%に対し内郷地区の高齢化率は高く50%以上が4地区あります。要介護高齢者の増加等で介護ニーズは増大しています。

これからの生活で切り離すことが出来ない、介護保険、介護認定、高齢者施設の現状と利用にあたっての具体的な情報について説明をしていただきました。

これからどうしよう？

- ・一人ぐらしは不安、家事が負担になる
- ・病気や介護が心配
- ・子供に迷惑をかけたくない
- ・今の家に住み続けたい、友人・知人と離れたくない

施設に入った時の費用負担は？
いつまで？最期まで過ごせるの？

いろいろな心配に丁寧に教えていただきました。

また、説明が終わった後に耳が聞こえづらいので利用しても、他の人と上手くやっていけるのか心配。と言う質問もありました。介護認定も高齢者施設も個人により人それぞれに聞きたい事の違があります。疑問・質問がありましたら、ぜひ、京成佐倉駅北口近くの佐倉地域包括支援センターに気軽に立ち寄って相談して下さいとのことでした。



障がい者と健常者が陸上競技を楽しむ

イベントが開催されました！

「走るたのしさ 生きる喜びを すべての人に」をモットーに、障がい者と健常者が同じフィールドで陸上競技七種目を楽しむイベントが、岩名の小出義雄記念陸上競技場で1月15日（日）に開催されました。

当日は曇天で肌寒い状況でしたが、プロ陸上選手（十種競技）の田上駿さんも参加。家族の声援を受けて力一杯の競技を行いました。

今回の参加は53名（障がい者4割、健常者6割）で年齢層も未就学児・小学生・中学生・高校生・一般と幅広い参加でした。

各競技は障がい者と健常者のハンデなしで行われ、お互いの力を精一杯出して、それぞれの健闘を讃え合う素晴らしい状況でした。とりわけ1000メートルを走り切り、ゴールに倒れこむ小さな子に大きな子が「大丈夫か？」と声をかけている姿は感動的でした。

競技の進行においても、主催者代表の塩家さんやスタッフの方が、子供達に声援する際に全ての子供たちの名前を呼んで、厳しくとも温かく包み込むように激励される姿はスポーツの素晴らしさとともに主催者の方々の愛情を感じました。

主催者・特定非営利活動法人シオヤレクリエーションクラブ 理事長 塩家吹雪



- ・主催者代表の塩家さんに活動方針を伺いました。
- ・スポーツを通じて障害者と健常者の共生社会を実現したい。
- ・参加者は子供から大人まで一緒になって陸上競技やレクリエーションを楽しむ。
- ・レクリエーション活動では田植え・スキー・潮干狩り等を実施している。



佐倉カントリー倶楽部
 佐倉市飯田 1000 番
 Tel: 043-485-0311
 Fax: 043-485-5188

地域の交通安全とともに

佐倉自動車学校
TEL.043-485-1558

佐倉白翠園
 特養(多床室型、ユニット型)、デイ、
 ショート、居宅 TEL 043(486) 8941
はくすい保育園
 子育て支援センター、病後児保育
 TEL 043(483) 8941

民俗

飯野の御奉射

御奉射は、弓で的を射てその年の豊作を祈願する古くから伝わる神事で、馬に乗って弓を射る騎射(流鏑馬)の行事に対して、徒歩で弓を射る歩射が語源といわれています。儀式は簡素化されてきていますが、今でも市内の多くの旧村で行われています。



飯野麻賀多神社に奉納された弓矢、鳥とウサギを描いた的



飾り物と幣束

飯野の御奉射は、1月20日に近い日曜日に辺田地区、谷津地区、名食戸地区の三地区合同で行われます。飾り物(鶴亀、蓬莱山、松竹梅、米、酒)と、弓矢・的(梅の枝、篠竹、麻、半紙で作成)が完成すると、その年の当番の者が、飯野の麻賀多神社へ行きの的を射て帰ってきます。辺田地区では麻賀多神社(ウブスナサマ)、谷津地区では天王神社、名食戸地区では水神宮(スイジンサマ)にその年の当番のものが、それぞれの神社にお神酒と注連縄を持って参拝します。

行事が午前中に終了すると、午後から飯野の人々が集まり、御奉射の会場となる飯野公民館で直会の宴が行われます。御奉射の当番は1年ごとに交代しますが、本宿にあたる人から、次の本宿に当たる人への宿送り(引継ぎの儀式)が行われます。本宿になる人は、辺田地区の場合、奉書紙(半紙)に「奉納麻賀多神社、天下泰平、万民豊、五穀豊穰、辺田内安全」と書き、篠竹に紅白の水幣束を付けた書き物を持ち帰り神棚に祭ります。谷津地区の場合は「三神大神」、名食戸地区の場合は「麻賀多神社、水神社、須賀神社」と奉書紙に書き、同じように神棚に祭ります。



歴史

飯田の焰硝蔵と瓦の窯

江戸時代中期(1750年前後)の佐倉の風土を記載した『古今佐倉真佐子』という書物に、飯田村には焰硝蔵と瓦工房があったと次のような記述があります。

「…村はづれ土手下、松林の脇ゑんせうぐら(焰硝蔵)あり。かわらぶき白かべ。定番足軽兩人ある。此里にてかわらやく也。土あんばいにて、できかぬるよし。城主御用のかわら大分やく也…」

焰硝(硝石)は火薬の原料で大変重要な物です。そんな重要な薬品を城から離れた此の地に保管していたとは考えにくく、おそらく焰硝を作るための原料(糞尿や草などを混ぜた物)を保管していた場所ではなかったかと思われます。ですから足軽二名位の警護で良かったのでしょう。瓦はお城でも使われるほど出来が良く大分(大量)焼かれていたようです。

では、この場所は飯田のどこに在ったのでしょうか。現在それらしい痕跡のある場所は見当たりません。そこで、佐倉地名研究会の資料を見ると、飯田の字名「柳田」の項に「…近くに堀田様のお米を作って納めていた蔵があったので、そのあたりを蔵前の畑と呼んだ」と記されています。藩に納めた米を保管する蔵をこの辺りに造る必要性は少ないと思われ、この「蔵」は「焰硝蔵」ではないかと思われます。飯田の「柳田」という場所は、飯田地区の高台にある集落の南東の斜面と、その前に広がる田圃が該当しますので、佐倉真佐子の記述「村はづれの土手下」にも一致します。



佐倉真佐子の付図「総州佐倉御城府内之図」の一部。この図にも飯田の焰硝蔵の記載がある

良いお茶・良い海苔・良い贈り物

城下町に銘茶あり
小川園
千葉県佐倉市城内町257-16
☎043-484-0065(代)



NPO法人佐倉みどりネット

里山保全整備、ホテル再生、カブト虫飼育
農業・自然体験、キャンプ、こどもの遊び場
285-0004 佐倉市岩名1020
フォレスト・イン岩名
Tel&Fax 043-486-4468
E-mail: goro@coffee.ocn.ne.jp
http://www.sakura-gureennet.com

Jalux ソルシアス佐倉

サービス付き高齢者向け住宅

京成佐倉駅から徒歩4分
訪問介護事業所・居宅介護支援事業所併設

0120-83-7070

入居相談受付中!お気軽にお問合せください